

国土交通省・神奈川県・鎌倉市・横浜市・逗子市記者クラブ同時発表

平成24年8月20日

世界文化遺産候補「武家の古都・鎌倉」にかかるイコモスの現地調査について

我が国が世界文化遺産に推薦を行っている「武家の古都・鎌倉」について、ユネスコ世界遺産委員会の諮問機関であるイコモス（国際記念物遺跡会議）による現地調査の日程等が決まりましたので、お知らせいたします。

なお、現地調査時にご留意をお願いしたい事項は、下記4のとおりです。

記

1 日程

平成24年9月24日（月）から9月27日（木）まで

2 調査員

Wang Lijun（ワン・リジュン 王力军）氏
（中国・イコモス国内委員会委員）

3 調査日程（詳細は調整中）

9月24日（月）神奈川県入り

25日（火）現地調査（若宮大路、鶴岡八幡宮、称名寺、朝夷奈切通、荏柄天神社、法華堂跡、名越切通を予定）

26日（水）現地調査（和賀江嶋、極楽寺、大仏切通、北条氏常盤亭跡、仮粧坂、亀ヶ谷坂、浄光明寺、寿福寺、鎌倉大仏を予定）、

27日（木）現地調査（円覚寺、建長寺、瑞泉寺、永福寺跡、覚園寺、東勝寺跡を予定）、神奈川県離県

4 取材に関する留意事項

（1）現地調査の事前・事後にかかわらず、調査員への接触・取材は、できません

○ 調査内容等について、調査員は報道機関にお答えできない旨、イコモスから指示されています。

○ 現地調査は、「武家の古都・鎌倉」が世界遺産登録にふさわしいか否かをイコ

モスが評価する業務の一つであり、日本からユネスコに提出された世界遺産推薦書の記載内容について調査員が確認する業務です。そのため、調査員は個々の調査内容に関して一切コメントしないこととされています。

- 過去のイコモスによる現地調査においても、調査員への接触・取材は認められていません。今回も同様の対応となることについてご理解願います。

(2) 調査に同行したり、同行して撮影したりすることはできません

(3) 調査時の様子を撮影（写真、TVカメラ）できる箇所を設定します

- 写真及び映像の撮影は1箇所のみとします。
- 撮影箇所は別紙1の通りです。調査員の声の届かない位置で行うものとし、指定された区域及び時間以外での撮影はご遠慮願います。
- 撮影現場では、神奈川県及び関係市の職員が誘導しますので、その指示に従っていただきますようお願いいたします。

(4) 調査終了後に記者会見を行います

- 調査終了後、文化庁・国土交通省・神奈川県・関係市による合同記者会見を行います。

日時：9月27日（木）18：00～

場所：鎌倉市役所

（〒248-8686 神奈川県鎌倉市御成町18-10）

※当日は記者会見場まで鎌倉市職員が誘導します。

- 調査員は出席しませんので、ご理解願います。
- 上記4(1)にもあるとおり、調査員からは個々の調査内容についてのコメントはありません。そのため、調査員の評価に関する取材にはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

(5) 調査時の様子の撮影・記者会見への出席を希望する場合は、事前の登録をお願いします。

- 神奈川県においてとりまとめを行いますので、別紙2の連絡先へご登録くださ

い。

5 その他

- 調査員の意向、天候等により、予定が変更になる可能性があります。

- 今回の現地調査は、「武家の古都・鎌倉」の世界遺産登録に向けて大変重要な意味を持っています。調査員に遺跡等の価値を十分理解していただき、世界遺産登録への後押しとなる評価が得られるよう、報道各社の皆様にも特段のご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。

<担当> 文化庁文化財部記念物課

課 長 矢野 和彦 (内線2873)

世界文化遺産室長 小林 万里子 (内線4784)

文化財調査官 西 和彦 (内線4763)

係 長 中田 尚樹 (内線4762)

電話: 03-5253-4111(代表) 03-6734-2877(直通)